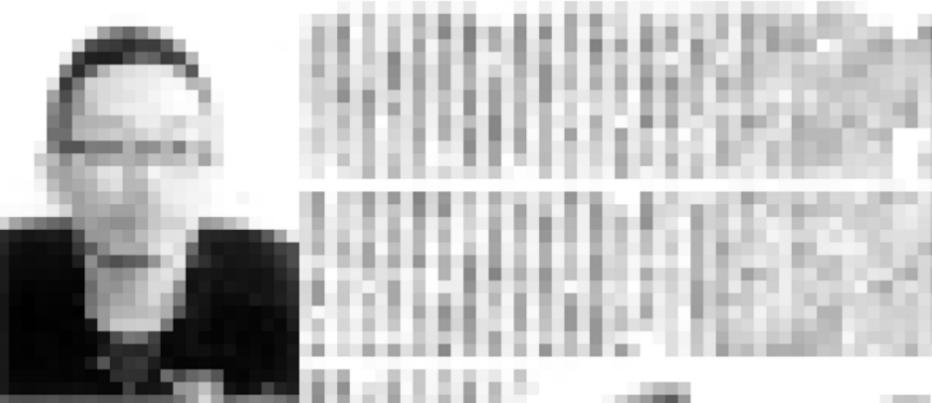


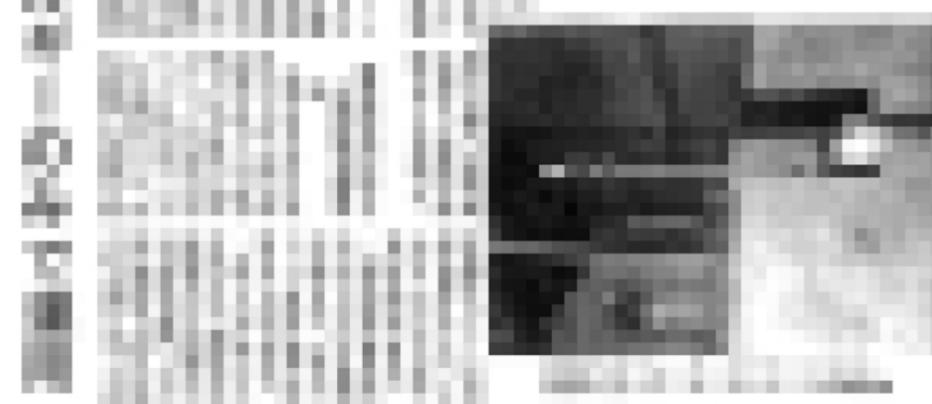
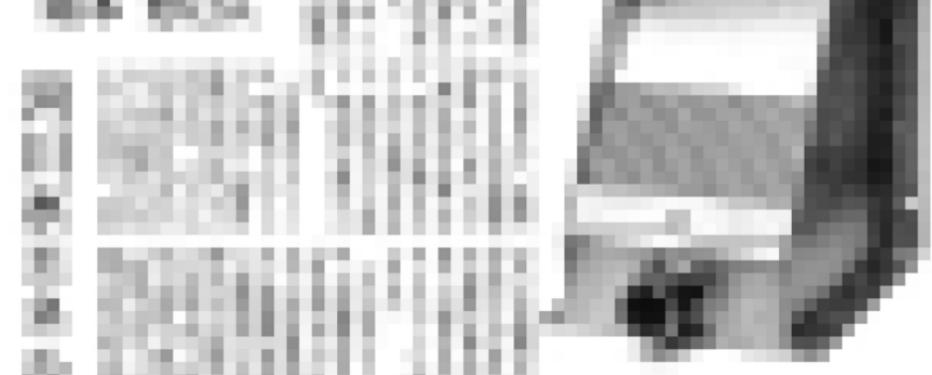
特集 小規模施設・技術的課題への処方箋を探る

土木工機社が取り組む小規模水道の課題

小規模水道の課題を解決する「アクアミニ」の導入



土木工機社 代表取締役社長 山崎 隆夫氏



山崎社長は、「小規模水道の課題を解決する」ことを目指し、アクアミニを導入した。これは、従来の大型装置と比べて、設置が容易で、メンテナンスも簡単であるというメリットがある。



アクアミニの設置状況

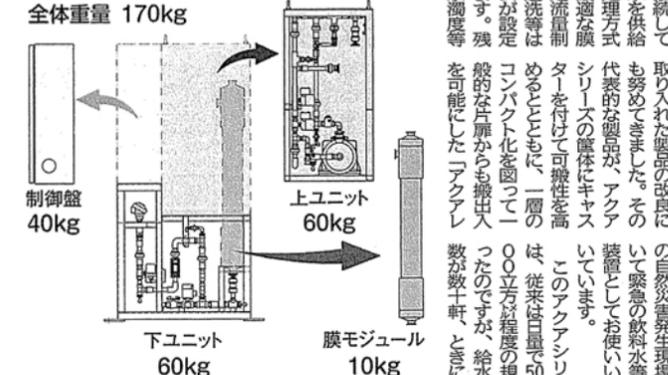
数十軒の給水区域にも浄水装置を 極小規模ろ過装置「アクアミニ」

■設置も維持管理も手軽な浄水装置
昨今、小規模水道において浄水装置の老朽化、施設管理を担う職員不足といった課題が顕在化してきています。老朽化した施設で稼働が不安定化している一方で、突発的な原水濁度上昇等に対応する人も限られており、小規模水道における安全・安心な水の供給が危ぶまれてきているように感じています。



清水合金製作所 技術本部技術部長代理 掛川 光彦氏

こうした小規模水道において、安全・安心な水を将来にわたって供給し続けることをめざして、当社では設置も維持管理も簡単に行うことができ、かつ突発的な濁度上昇による濁度上昇やクリプトスポリジウムといった病原生物等にも対応できる小型浄水処理装置「アクアミニ」を開発しました。



アクアミニ(据置型)の分割例

このアクアミニシリーズは、平成14年の販売開始以来、お客様の要望を取り入れた製品の改良を重ねてきました。その代表的な製品が、アクアミニの本体にキヤスタを付けた可搬性を高めた「アクアミニ」です。従来の製品は50kg前後の重量でしたが、アクアミニは約10kgと大幅に軽量化しました。これにより、設置場所の制限がなくなり、現場での搬入も容易になりました。

このアクアミニシリーズは、平成14年の販売開始以来、お客様の要望を取り入れた製品の改良を重ねてきました。その代表的な製品が、アクアミニの本体にキヤスタを付けた可搬性を高めた「アクアミニ」です。従来の製品は50kg前後の重量でしたが、アクアミニは約10kgと大幅に軽量化しました。これにより、設置場所の制限がなくなり、現場での搬入も容易になりました。

■設置も維持管理も手軽な浄水装置
昨今、小規模水道において浄水装置の老朽化、施設管理を担う職員不足といった課題が顕在化してきています。老朽化した施設で稼働が不安定化している一方で、突発的な原水濁度上昇等に対応する人も限られており、小規模水道における安全・安心な水の供給が危ぶまれてきているように感じています。

■設置も維持管理も手軽な浄水装置
昨今、小規模水道において浄水装置の老朽化、施設管理を担う職員不足といった課題が顕在化してきています。老朽化した施設で稼働が不安定化している一方で、突発的な原水濁度上昇等に対応する人も限られており、小規模水道における安全・安心な水の供給が危ぶまれてきているように感じています。

■設置も維持管理も手軽な浄水装置
昨今、小規模水道において浄水装置の老朽化、施設管理を担う職員不足といった課題が顕在化してきています。老朽化した施設で稼働が不安定化している一方で、突発的な原水濁度上昇等に対応する人も限られており、小規模水道における安全・安心な水の供給が危ぶまれてきているように感じています。

極小規模水道用膜ろ過装置

アクアミニ

UF膜

極小規模水道が抱える課題

- 少ない給水量に合わせた装置が欲しい
- 将来、移設の可能性があるので運搬できる装置がいい
- 車が通れない狭い場所でも設置できる装置が欲しい
- 自動で運転できて異常はすぐに発見したい

小規模分散化で安全・安心な水を維持

アクアミニが解決します。

- シリーズ 最小処理量
- シリーズ 最コンパクト
- 分割構造
- 自動運転システム

極小規模水道にジャストな膜ろ過装置

ムダがなくちょうどいい分割構造でラクラク設置

プレハブ分割構造により、制御盤、上ユニット、膜モジュール、下ユニットの4分割。人力搬入・組立が簡単に行えるため、山間地や離島などでも設置可能。